

	車輪径	車輪幅	穴径	車軸幅	耐荷重	全高	プレートサイズ	ボルト穴スペース	ボルト径	重量
EA986GP-80	80mm	32mm	8mm	36mm	90kg	111mm	90X66mm	75X45/61X51	8.5mm	420g
EA986GP-100	100mm	32mm	8mm	36mm	100kg	136mm	90X66mm	75X45/61X51	8.5mm	500g
EA986GP-125	125mm	32mm	8mm	36mm	110kg	161mm	90X66mm	75X45/61X51	8.5mm	580g
EA986GP-150	150mm	32mm	12mm	33mm	110kg	185mm	90X66mm	75X45/61X51	8.5mm	800g

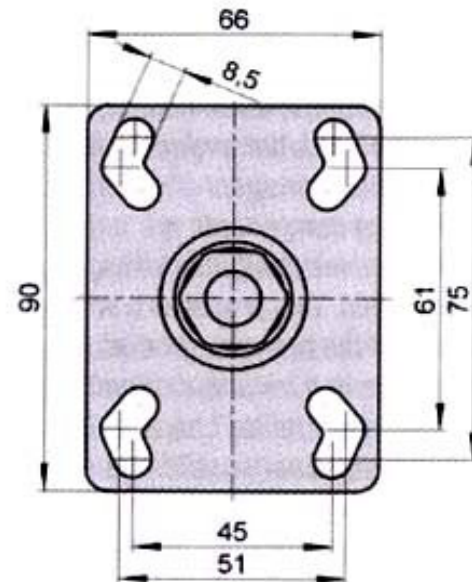
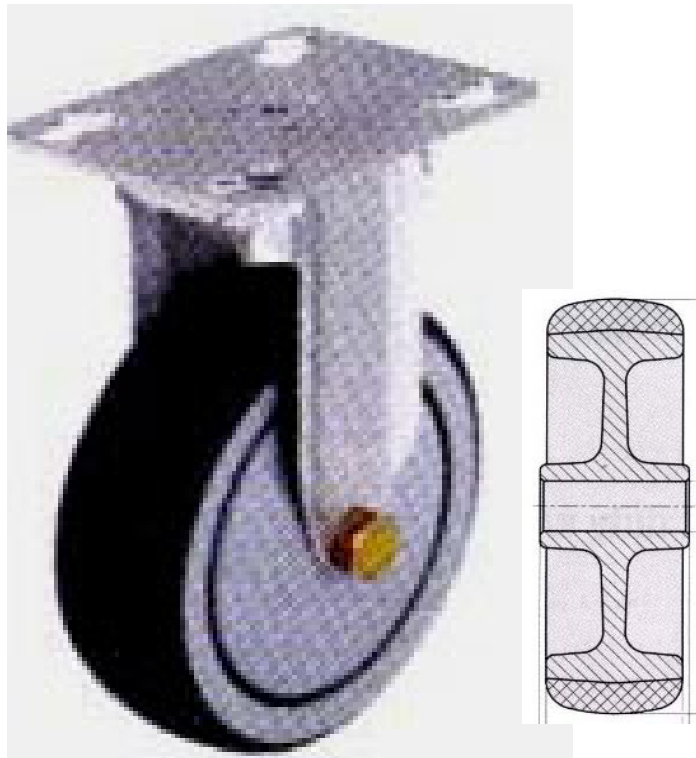
(ホイールカバー付キャスター)

- タイヤ材質 サーマプラスチックラバー  
ノンマーキング  
硬度 ショア-A 85°  
ボールベアリング入り  
使用温度 -20°C~+60°C  
(摩耗に強く回転も滑らか)

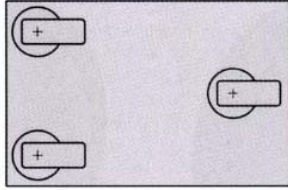
- ホイールセンター材質 ポリプロピレン



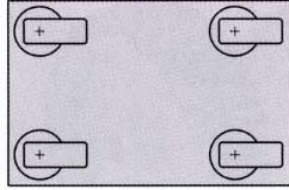
- ブラケット材質 スチール製



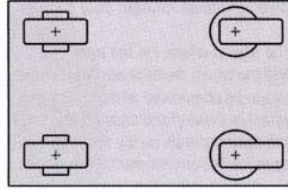
○ キャスターの配置例



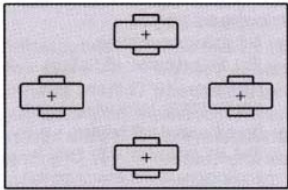
○ スイベルキャスター×3  
小負荷用。まっすぐの軌道は操作しにくい。



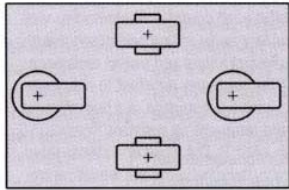
○ スイベルキャスター×4  
制限された場所に。まっすぐの軌道はやや制御しにくい。



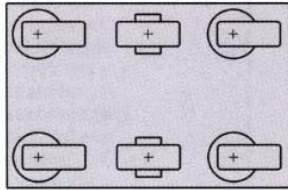
○ スイベルキャスター×2  
固定キャスター×2  
一般的配置例。制限された場所に。



○ 固定キャスター×4  
経済的。まっすぐな軌道に最適。傾斜しやすい。



○ スイベルキャスター×2  
固定キャスター×2  
まっすぐな軌道に最適。スポットの方向転換もok。やや傾斜しやすい。



○ スイベルキャスター×4  
固定キャスター×2  
経済的とはいえないが重量物及び長距離に。

○ キャスターの個数と負荷の関係式

T=複数のキャスターで耐え得る荷重。  
E=輸送物の静荷重  
Z=最大追加負荷  
n=キャスター数  
S=安全係数(状況によるが1.3~2.0とする)

$$T = \frac{E+Z}{n} \times S$$

○ より一般的式  
総荷重の限度 = 1ヶあたりの許容荷重  $\times n \times 0.8$



プレーン保持

シンプルで低コスト・耐腐食性のホイール保持方法  
通常、メンテナンスはいらない  
器具や装置に使われており、遅い速度と断続的な仕様で装置を運ぶ

ローラーベアリング

丈夫で抵抗力があり、特にメンテナンスはいらない  
スチールあるいは、プラスチックのかじにぴったり合せたスチールローラーから成っている

ボールベアリング

高い負荷容量に耐えられる仕組みになっており、環境的な影響に抵抗力がある  
主に機械的に厳しい輸送装置や負荷に耐えられるホイールに使われる  
構成は固くした内側のリングと外側のリングで囲っており、ボールかごに保護された固いボールから成っている